




東日本大震災・原子力災害伝承館 専門講座

当館では、東日本大震災と原子力災害という福島が経験した複合災害について、より専門的に学びたい方向けの研修を実施しています。館内の展示見学とともに、当館の館長または上級研究員がそれぞれの専門分野に関する講座を行います。高校生や大学生、企業の研修におすすめです。皆様の申込みをお待ちしています。

実施場所	東日本大震災・原子力災害伝承館 (〒979-1401 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39)
対象	10名様以上でご見学の方
研修料金 (一人あたり)	一般:1,400円 小中高生:700円 別途入館料と会場・音響設備等の使用料金がかかります。 入館料は一般600円(480円)、小中高生300円(240円)です。 ※かつこ内は20名以上の団体料金(学校団体等は減免制度あり)
申込み方法	希望日の1か月前までに伝承館HPにある専門講座申込書に必要事項を記入の上、メールで御提出ください。 ※通年募集をしていますが、講師の日程によってはご希望に添えない場合がございます。(休館日:火曜日 詳細は伝承館HP参考)

専門講座一覧 ①～③の講師から希望する講座を選択してください。

	① 館長 高村 昇 長崎大学原爆後障害医療研究所 教授 講座テーマ:放射線被ばくと健康影響 リスクコミュニケーション
	② 上級研究員 関谷 直也 東京大学大学院 情報学環総合防災情報研究センター長・教授 講座テーマ:津波避難、北海道・三陸沖後発地震注意情報と南海トラフ 地震臨時情報、風評被害、災害流言、災害情報、自然災害の避難、 原子力災害の避難、東日本大震災の社会影響、パニック
	③ 上級研究員 開沼 博 東京大学大学院情報学環 准教授 講座テーマ:探求学習@福島ワークショップ、体験! 東大講義「福島学概論」 ボードゲーム型復興・廃炉体験で学ぶ福島学

プログラム・料金 (一人あたり) の一例

- ・見学の所要時間はお客様が設定できます。
- ・他の研修(語り部講話、フィールドワーク)などの追加も可能です。
- ※別途会場・音響設備等の使用料金がかかります。

	プログラム	時間	一般	小中高生
必須	展示見学	60分 (目安)	入館料 +	入館料 +
	専門講座	90分	1,400円	700円

問合せ先

東日本大震災・原子力災害伝承館

The Great East Japan Earthquake and Nuclear Disaster Memorial Museum

電話: 0240-23-4402

mail: densyokan-yoyaku@fipo.or.jp

専門講座
WEBページ



受講者アンケートで寄せられた感想を抜粋して紹介いたします。



身近な例を挙げながら説明してくれることで、想像しにくかった放射線のことについて知ることができた。

自分は今まで放射線、放射能についてよく知らなかったのですが、人体に与える影響について詳しく知れて良かったし、すごくためになった。



風評被害のことや海外から見た日本、福島について知ることができてとても勉強になりました。



体験型ゲームを通して防災や復興について楽しく学ぶことができ、いい機会になった。



問合せ先

東日本大震災・原子力災害伝承館

The Great East Japan Earthquake and Nuclear Disaster Memorial Museum

電話 : 0240-23-4402

mail : densyokan-yoyaku@fipo.or.jp

専門講座
WEBページ

